



Drink
DETECTIVE CONAN

Drink
Akai*Furuya R18

ビールが死ぬほど
飲みたい

組織が壊滅したせいで
缶詰生活
2週間目

缶ビールじゃなくて
居酒屋のビールサーバーで
入れた泡がクリーミーで
おいしいやつ

組織壊滅後の
合同事後処理中

居酒屋に行けば
いいじゃないか

だからといって
宅飲みになると
缶ビールでいいか
ってなるしな

ですよ

あのですね
僕は公安なんですよ
公安職員っていうのは
外で酔っぱらった時点で
左遷なんです

つまり
外で酔っぱらうまで
酒が飲めるなんてこと
ないんですよ

…缶ビールと
ビールサーバーでは
そんなに違うのか

違いますよ！



潜入中は酔わないためと
この外見と甘いものの
組み合わせで相手を
欺いていました



なんというか…
君がそんなにこだわりを
持つほどビールが好き
とは思わなかった

てつきり
甘いカクテルが
好きなのかと

バーボンの時
はよく飲んでた
けど…



……



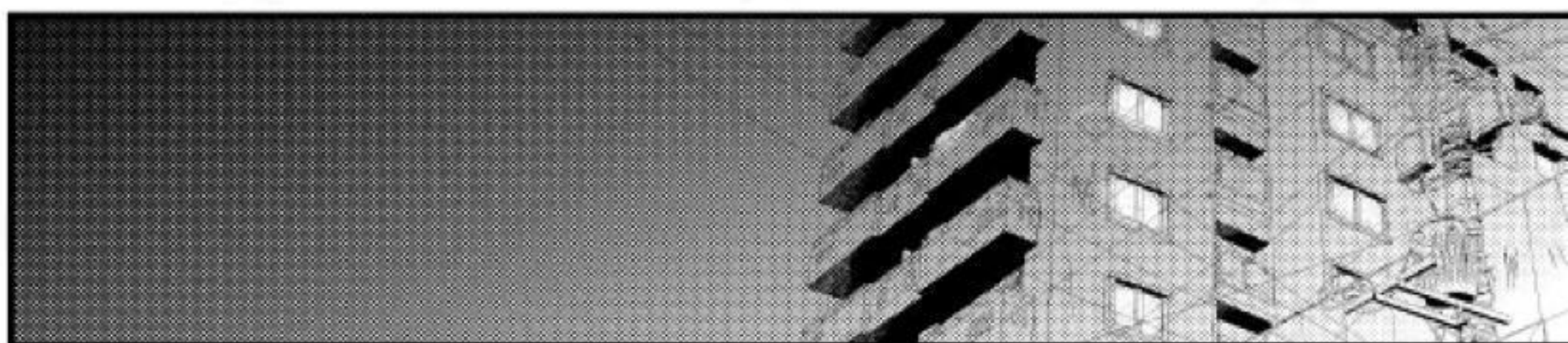
あー死めほど
ビールが飲みたい



とかなんとか
騒いでいたら
翌日赤井が

ビールサーバーを
買ったから
うちで飲まないか

と





赤井とは色々あって
殴り合った結果、
スコッチの件は和解した

けれど殺そうとしていた
自分からすれば氣まずいし

なるべく
関わりたくなかった

降谷君

はあ、

げっ

だから距離を
取っていたのに
こうやって赤井が
積極的に絡んで
くるせいで

気づいたら
赤井の自宅にまで
足を踏み入れる仲に
なっていました…

この存在感…

しかし
なんでレンタルに
しなかったんですか…

そんなに
高くなかった

いや
高いだろ！

っていうか
家庭に業務用って！
スペースの問題とか
色々あるでしょう！

そんなの
気にしない

いや気に
しろよ！

もういいです

ちやちやつと
つまみ作っちゃ
いますから

食器の場所とか
教えてください

はあ



泡ばっかり…

ぶっ

ふははっ

赤井秀一
無様すぎるだろ！

泡！

泡ばっかり…
ぶっ…くっくっ

笑いすぎだ
降谷くん

ビールなんて
久しぶりすぎた

はははすみません
なんでもそつなく
こなすのかと
思ったら意外で意外で

いいですか
ビールサーバーの
使い方は
こうです

コップを
手前へ

グラスは
ななめに

コップを奥に

グラスは
たてて

おいしいの

かんせい！

ホォー…
さすがだな

はい
これは
貴方の分です

いやでも君の方
泡ばかりだし
俺はウイスキーを

いいから！

仕事上がりの
ビールの一口目は
最高なんですから！

はい
かんぱーい！

カンッ

本当に
泡しかない！

はい
かんぱーい！

こきゅっ

でも
なんですかね

泡ばかりで
おいしくない
はずなのに

赤井が入れたって
だけでなんだか
おいしい気がします

色んな意味で！

アウワ...

よっぽどツボに
入ったんだな
降谷くん...

でもたしかに

普段飲まないビールだが
降谷君がいてくれた
だけでいつもの
バーボンより
美味しい気がする

なんですか
それ

はい
楽しいっか

ほら
つまみせつかく
作っただけで
食べちゃって
ください



余ったら次も
来てくれるかと
思ってたな

君と一緒に
飲みたいんだよ

仕方ないですね

赤井がそういうなら
別に付き合っても
いいですよ

あの赤井が何故
自分に拘るのか
さっぱりだった

二人で飲むのは
悪くなかった

ほら赤井の分

ありがとう

赤井は仕事上がりの
最初の一口が
よほどお気に召したのか

最初の一杯目は
いつものウイスキー
ではなく必ずビールで

僕の分は赤井が
赤井が入れた分は
僕が飲む

それが当たり前になった

そしていろんな話をした

—で
その時のスコッチの
顔と言ったら！

あれは君が
悪い

君の冗談は
分りにくいからな

いやライも大概
何を考えてるか
分からないって
スコッチと話して
ましたけどね

ははっ

…こんな風に
スコッチの話が
できるような
なるとは
思わなかった

組織の話

FBIの話

学生時代の話

話題は尽きなかった

たまに
話しすぎて

もう3時!!

この時間は
明日きついな

家に泊まることも
あつた

仕事中寝てたら
二度と目覚めない
ようにしてあげますよ

それは怖い
コーヒーを
入れてくれ

缶コーヒーで
済ませてください

いい年した
アラサーが何やってるんだ

学生じゃあるまいし

とも思ったが
やめられなかった

この感じは

うっしゅく

おい
飲みすぎ
じゃないか

あいつらが
居た時みたいで本当に

——本当に楽しかった

大事に
したい

赤井との
この関係を

仲間はいた

部下もいたけれど

「友人」は誰一人として
居なくなってしまった
僕にとって

赤井は

唯一の
友達になっていた

——けれど赤井は



降谷くん



君が好きだ

赤井は違った



僕

な
何言ってる
んですか赤井

男ですよ？



知っている

やっ

やめろ...ツ!

はあ

はあ

...

.....友人じゃ

駄目なんですか

…最初は
それでよかった

君とこうして
一緒に過ごせる
だけでよかった

だが
一緒に居るだけじゃ
足りないんだ

…足りなく
なってしまった

キスしたい

服を脱がして

全身を愛したい

その感情は
友人に向ける感情では
けしてないだろうか？

…そして俺は

この感情を
抑えることに
限界を感じている

赤井…

…もうこの家には
来ないでくれ

次に君が
この家に来たら
俺は…

君に何をして
しまうか
分からない

だから、
もうやめよう

そうして

この楽しかった時間は、
突然終わりを告げたのだった





好きだ

まさか赤井が
そんな風に自分を
思っていたなんて
欠片も思わなかった



赤井とはあれから
仕事以外の会話は
一切していない



普段飲まないのたり
サ―バーを買った
1杯目を僕に
合わせたり
しないだろうに



あの赤井が人間に
好意のない死に
あんなに必死に
近づいてくる
わけがない

少し考えれば
気づくはずだった



君が好き、
か…



…でも僕には
よくわからない…

…やっとな
折り合いが
友人関係に
なったの…
思ってたの…

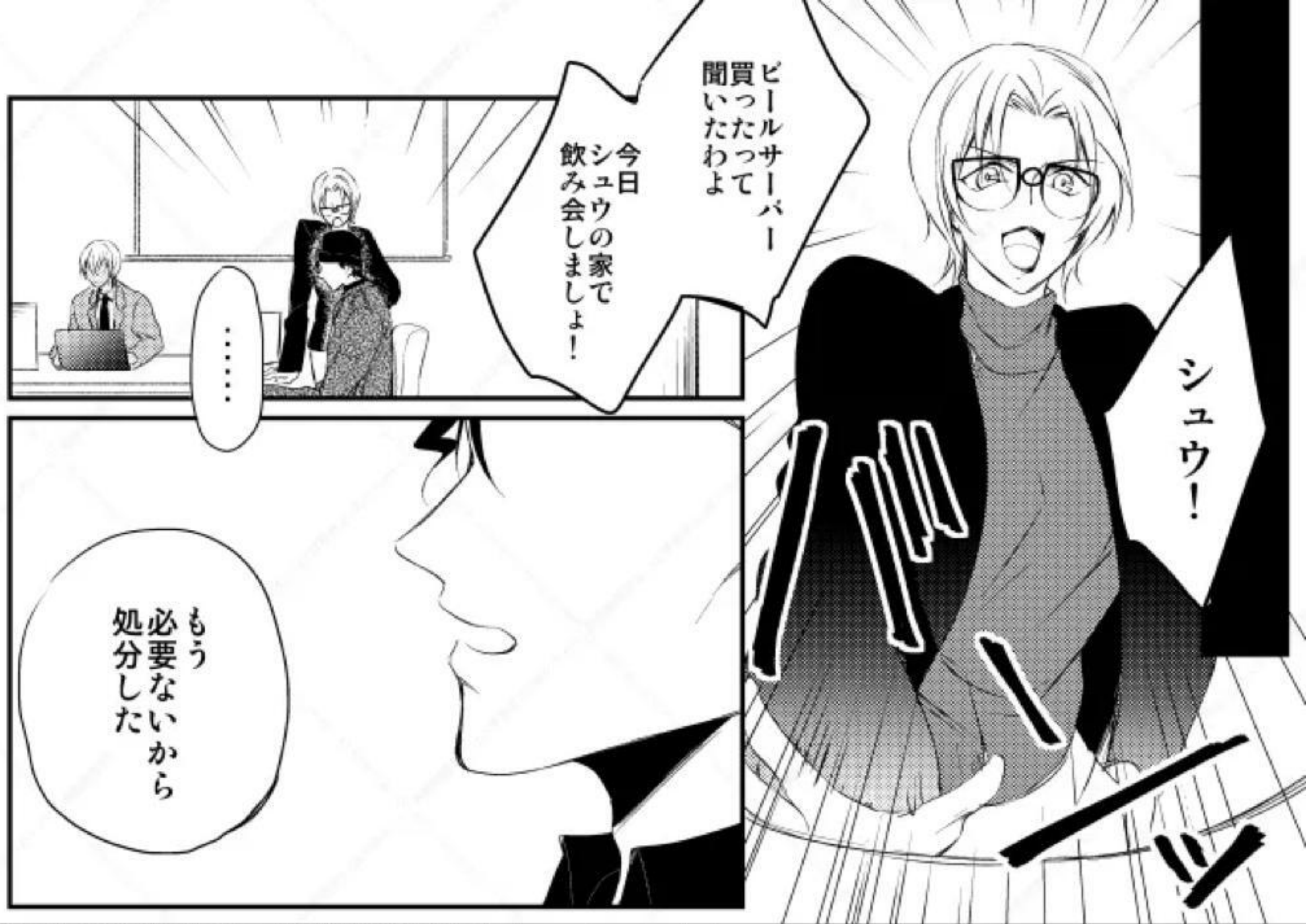
あの時どうしたら
よかったのか

どうしたら
元の関係に戻れるのか

そればかり
考えてる

はは…

……



僕があの時
拒絶してしまったから

じゃあフルヤ！
今日もう仕事
終わったわよね！？

飲み
に行き
ましよ！

セッ
ッ

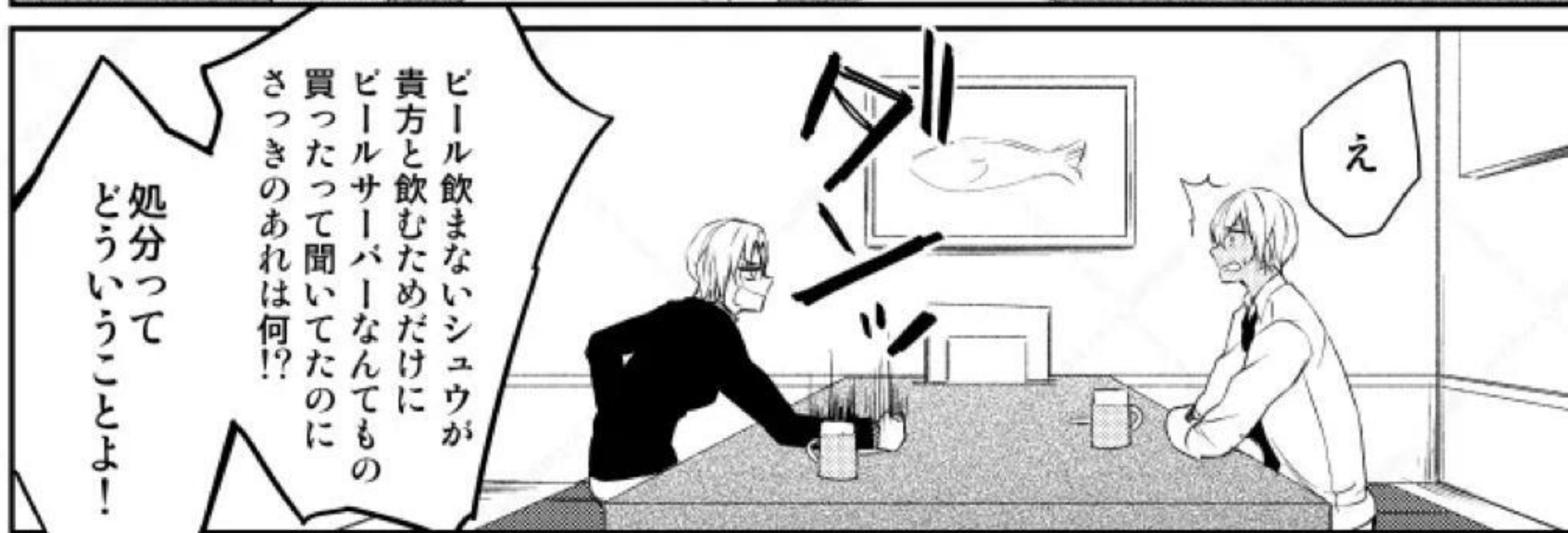
はっ
！

ほら
早く！

いやまだ
仕事ありますし
今日はちよっと

ジョディ
捜査か…

…赤井…





昔付き合ってた時
シュウってば私に
ブレゼントの一つも
なかったのに

ビールサーバー
なんてもん買ってまで
貴方を家に
誘ってるんだもの

そういうことだと
思ってたわ



別に男とか
女とか関係ない
んじゃない？

アメリカじゃ
同性婚だって
認められてる位
普通にあること
だもの



赤井は…

貴方とも
明美さんとも
付き合ってた経歴が
ある…

恐らく
ノーマルでしょう



今のシュウにとって
一緒に居たいと思う
存在が貴方って
ことでしょ



なのになんで男の僕を
そういう対象として
見てしまったんでしょう

僕は…

正直
男同士で
付き合うことに
意味を見出せない

生産性を
感じられないし
付き合っ
てどうするんだ
って話です

でも

赤井と一緒に
いるのは楽しかった

赤井との関係を
大切にしていたかった

あの時間を
取り戻したい

そのためなら僕は――…



カッ4+ッ

赤井
飲みませんか

……降谷くん

今日はジョディと
飲みに行ってた
んじゃない

行ってましたよ

でも前にも言った
じゃないですか
外だと思いつきり
飲めないって

飲み足りないので
来ちゃいました

ジョディとパーカー
飲みに行きました

でも降谷くん

分かっています

…分かってます

貴方の部屋に
入るってことが
どういうことか

だから

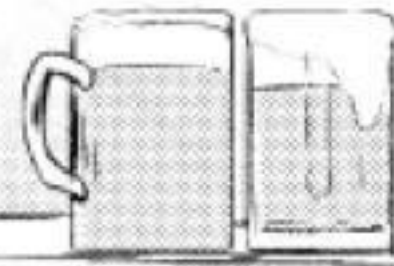
入れてください

…あれ

…君と楽しく
飲んでいた時の
思い出が
捨てられなくてな

ビールサーバー
捨てたんじゃ…

ふふ
じゃあいつもの、
いれてください



降谷君、

君は俺のことが
好きなのか？

でも
一緒に居たい

そのためなら
してもいいって
思ってる自分が
いるんです

：正直
赤井の事好きか
どうかなんて
分かんないです

それじゃ
駄目ですか？

ん…

は

ん

ア

うん

うん

ん

あ

うん



ほんだとに
僕を…!?

僕の

口が

赤井の







…うれしい
君とこういう風に
なれて

君が俺を好き
じゃなくても

受け入れてくれた
事実が嬉しい

…好きだ

降谷君

くぐん



降谷くん、君
俺の事好き
じゃないのか？

あ

ちか
な、あ

カ
タ

か
そ
な
あ

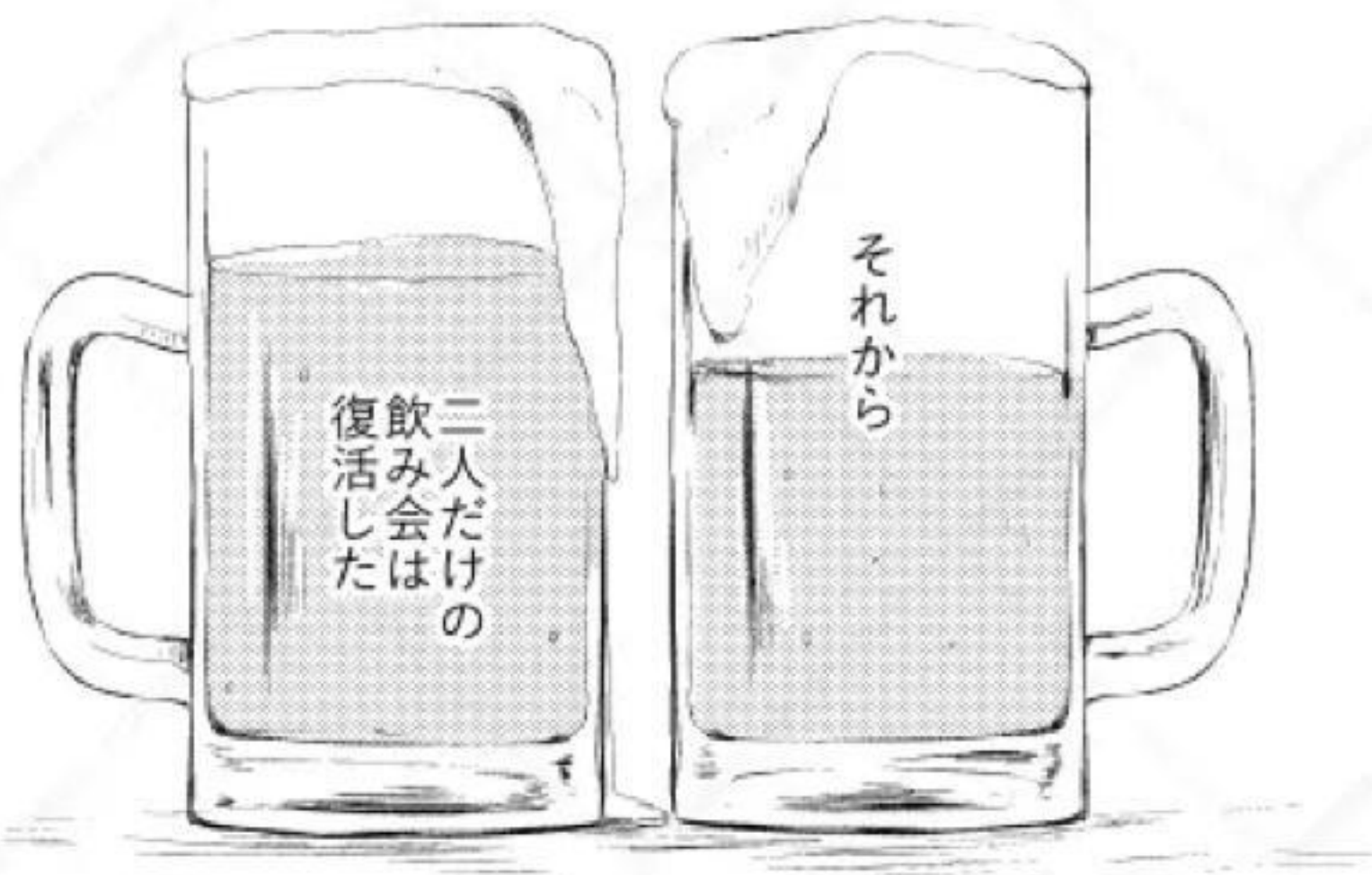
ズ
ツ

ズ
ツ

あ
も

降谷くん……

く



以前と
変わったこと
といえば

は

時々赤井と
キスをして
セックスを
することだろうか

は



ホー…
なら言いたくなるまで
ぐずぐずに酔わせれば
いいんだな

樽を買い
足しておこう

はあ!!

あれ以上買って
どうするん
ですか!



零くん

はあ

いい加減君の
気持ちだ
が

…貴方みたいに
素面でホイホイ
言えるような性格
してないんですよ

は

は





ビールが飲みたい。クリーミーでおいしいやつ。組織壊滅後、事後処理に追われた降谷の呑きを汲み取った赤井に誘われるまま、赤井の自宅で酒を酌み交わすようになった2人。弾む会話、楽しい時間。2人は友人になった。けれど赤井は…

Fan book No.4 20170108 out

Drink x Drink

バーボンと安室透は酔うわけにもいかないし可愛げのある設定としてカクテルとかワインとかおしゃれそうなやつを嗜んでたけど、降谷零だって日本の社畜だから仕事上がりの一杯最高だって思ってたらしいなって思って描きました。

赤安が友達関係になれるのかどうかっていう点について考えてみたんですが、実際公安で潜入捜査をしてると伊達みたいに友達とも疎遠になるし伊達も松田もスコッチも居なくなって、居なくなったら居なくなったでさみしいけれど友達居なくても立ってられる強さが降谷さんにはあると思うんですが、赤井に対してはいろいろあったし自分が公安である以上話せない事情があるってことを察してくれる時点で楽だし、自分に何かあって飛び火しても赤井なら自分の身を守れる強さがあるって時点で割とハードル低く友達になれるかと思ったら赤井は下心満載で近寄ってきてたという…そういう赤安…むっちゃかわいいです…。

ところで某テレビ番組で公安は歓迎会はやるのに酔っぱらった新人は他へ左遷って話を見ると降谷零はザルなのでは…となりました。